

みんなの声を市政に！

一般質問：8名の議員が登壇

総合的なまちづくりについて



萩原 廣
議員

問 少子化対策として、第三子目から桜川市独自の支援策を取り組むべきではないのか。

答 市長 今後、財政状況を考慮し、子育て支援策として取り組んでまいりたいと思います。

問 母子家庭と父子家庭は、何世帯あり、相談対応はどのような形でしているのか。

答 保健福祉部長 父子家庭四十四世帯で六十九人、母子家庭は二四二世帯で三四四人です。家庭相談員二名を配置し、生活相談を行い、県福祉事務所、保健所及

び関係機関と連携を図りながら適切な対応をしております。

問 桜川市の高齢者の多い地域と、子どもの少ない地域はどこか。また、その率は。

答 保健福祉部長 高齢者の多い地域は岩瀬地区の常盤町四一・六％、真壁地区の下宿三九・二％、田の山口三六・二％、大和地区の原三四・七％、岩瀬地区の西小塙二区三四・七％です。子どもの少ない地域は、岩瀬地区の西小塙二区三・三％、加茂部二区六・七％、飯淵六・九％、真壁地区の下谷貝七・一％、上谷貝七・二％、大和地区の前原七・二％です。

問 シトラスの管理を文化課から生涯学習課に変更すべきではないのか。

答 教育長 条例の一部を改正し、市民の芸術文化の振興と福祉の増進を図ることを目的に、文化施設としての位置づけを明確にし、教育委員会が管理してまいります。



大和ふれあいセンター シトラス

市長交際費（300万円）の公開と減額を求める



野澤 博
議員

問 平成十四年の市民オンブズマン茨城の調査・見解によると、県内十四の首長交際費使途の大半が不適切であったと言われている。中田

答 市長 市長就任後の市長交際費の支出状況について、区分・件数・金額を明らかにし、さらにその公開と減額を求める。

答 市長 市長交際費に関する要項を三月に定め、四



踏切の安全対策を（青木地内）

問 羽田街道は、近年交通量の激増で主要幹線道路となった。地元でも踏切内の歩道設置を強く要望している。早急な安全対策を！

答 市長 お年寄りや児童生徒等、歩行者の安全確保のために、どのような改良が可能か、JRと現在協議中です。

水戸線羽田街道踏切に歩道（青木地内）の設置を！

月からホームページで公開中です。合併から三月までの支出は、一二三件で一二〇万九〇〇〇円、四月は十六件で一六万三七三五円です。交際費の減額は他自治体を参考に、今後検討してまいります。

子どもが安心して生活できる居場所づくりを



古川 静子
議員

問 児童の痛ましい事件が続いており、放課後や週末などに学校、行政、地域が一体となり児童を見守ることが急務であると思うが、児童が安心して生活できる居場所づくりについて桜川市の考えは。

答 市長 現在の各種事業について三地区の関係機関、組織、団体等と十分協議し、連携し合い、心身ともにたくましい自立心を持つ次代を担う子どもたちを育むために積極的に支援してまいります。



歴史的建造物が多く残る真壁地区

重要伝統的建造物群保存地区について

問 真壁地区には歴史と文化ある町並みが残るが、重要伝統的建造物群保存地区

に向けての十八年度の事業と今後の見通しは。

答 教育長 地域住民の深い理解を得て行う文化財のまちづくりになりますので、住民の同意を得たいと考えています。真壁の町並みは

歴史的建造物の密度が高く残されており、今後

は、市が伝統的建造物群保存地区を指定し、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されるよう進めてまいります。

住宅用火災警報器の設置義務に対する取り組みは



小川 寛
議員

問 住宅用火災警報器設置義務に伴い、悪質な訪問販売に遭わないよう広報活動と、独居老人宅や身体障害者宅への補助金は、また市営住宅への設置は。

答 総務部長 防災無線等で随時注意を呼びかけていきます。補助については筑西広域圏内の市と歩調を合わせ検討していきます。

答 建設部長 既存の市営住宅三六八戸については、計画的に随時設置する予定です。



家庭用火災警報器

桜川市体育関係について

問 各種スポーツ団体の市長杯を実施してはどうか。

答 教育長 体育協会の円滑な運営ができるよう支援、協力をしていきます。

答 市長 体育協会を一本化した中で、今後どのようにするか協議していきます。

農地等、現況と公図の違いに対する解決策は

問 昭和四十五年度に農地等の交換分合を施行したが、現況と公図の違いの解決策は。行政で実施した事業の残務処理は、きちんとした形で解決を。

答 市長 交換分合等を行った結果、公図と合わない箇所があります。地域の開発等を行った事業なので、よく調査をし対処します。

答 経済部長 農家をはじめ地権者の大切な財産です。測量、登記等の財政的な問題があり、調整しながら真摯に対応してまいります。

市長の公私のあり方について



渡辺 久男

議員

問 春の叙勲に、当市からも受章者があり、その祝賀会の発起人を一個人として市長が受けたが、その際の出欠確認はがきのあて先は、市役所ではなく自宅にすべきではないか。また、市の職員が作業をしていないか伺いたい。

答 市長 消防団が主体で行ったので、担当職員が時間外に手伝ったと聞いています。今後は市民に不信感を抱かれぬように注意します。

学校耐震診断の状況は

問 合併前に西中、東中の耐震検査を実施し

たがその結果は。

答 教育長 両中学校とも、横に対する耐震性能が劣るとの診断結果です。

問 昭和五十六年以前の耐震基準を満たしてい



耐震診断が行われた岩瀬西中学校

ない校舎はどこか。

答 教育長 大國小、樺穂小、真壁小など六小学校あり、計画を策定し整備を図っていきます。

新聞折り込み紙と広告主について

問 常陽新聞から、市長の施政方針概要を紹介する

折り込み紙が発行された。掲載された広告主の中に県西病院があり、市から負担金を支出しているのでは不適当と思うが、組合長としての答弁を求め。

答 市長 病院の診療科目のPRのために掲載したもので、ご理解をいただきます。

選挙全般について問う



相田 一良

議員

問 期日前投票が従来より簡素化し、市民の間にも浸透しており、投票率においても影響が少ないと考えられる。経費の大幅な削減にもつながるので、平日に投票を実施してはどうか。

答 市長 投票日は選管で決めることですが、あらゆる選挙に共通することは、投票しやすく選挙民の意思が政治に十分に反映できるようにすることが大切であります。基本的には日曜日が望ましいと考えています。

問 投票所での事務従事者（市役所職員）と立会人（各地区の方）の一日の手当に差がありすぎるのではないかと。どのような方法で決めているのか。

答 総務部長 国の基準に従い、市で決定しております。

問 市民は早く結果を知りたい。また関係者の健康管理と経費の大幅な削減にもなるので、投票の終了時間を午後六時としてはどうか。

答 市長 投票の終了時間についても選管で決めることでありますので、答弁は控えさせていただきます。



二宮尊徳仕法・青木堰の 案内板が見える所に



菊池 節子
議員

問 青木堰はもっと知らせる価値があるのに、羽田街道に案内標識がない。また、説明板も字が多く読みにくいのので工夫してもらいたい。

答 市長 桜川市は二宮尊徳サミットに参加して



青木堰がもっと知られるように工夫を

います。内部調整しながら対応します。

水道料金の統一方法、国保税と同じ轍を踏むな

問 国保税は、三月議会で岩瀬地区は値上げ、真壁・大和地区は値下げという形で「統一」された。水道料金も三町村の格差の大きなものの一つである。

答 難しい問題があるのは承知しているが、「国保税と同じような統一」では、岩瀬地区住民は納得しない。見通しを明らかにしてほしい。

答 市長 具体的な答弁は、今のところはご容赦いただけます。

県西総合病院の耐震化と医師不足対策を

問 築四十年を経て、耐震に問題がある。建てかえプランと医師不足対策を明らかにしてほしい。

答 市長 建てかえについては十分検討していきます。医師不足対策も深刻で、鋭意努力をしています。

岩瀬駅前拡張等まちづくり 交付金事業の進捗状況は



川那子 秀雄
議員

問 まちづくり交付金事業費、本年度予算一二億円の進捗状況は。

答 建設部長 五月末現在の用地契約件数は四件、二二二〇万円です。合計で対象件数三十一件中、取得済は十二件、総額で八七六〇万円、進捗率三八・七％です。

答 建築物の補償契約は、五月末で十二件、四億四二〇〇万円余です。合計で対象件数六

十五件のうち、契約済四十五件で、総額は一〇億七四七九万円余となり、進捗率六九・二％です。代替地の決定を進め早期達成を図る努力をします。

問 開発公社で確保した代替地は何区画か。

答 建設部長 七区画を予定し、希望者は九名います。

桜川河川「岩瀬地区」について

問 岩瀬支所裏から県西病院裏までの南側河川敷の遊歩道計画は。

答 建設部長 十七年に基本契約を締結しており、工事区間九六一メートル、幅員四メートルで、十九年度完成を予定しています。

県道つくば益子線の延伸計画について

問 安心安全の道づくりが基本ならば、県の説明を聞いているだけでは情けない。住民の意向も尊重して要望してほしい。

答 建設部長 県と事業の内容を詰め、地元の要望を十分に考慮し推進してまいります。



桜川河川敷の遊歩道はいつできるの？

各議案を審議しました

議員提出議案を審議しました

質問者本人が要約しています

視察しました